

感染症対策に関する年表

日本の動向			国際的な動向		感染症対策
ODA 全般		感染症対策支援			
海外経済協力基金設立	1961	コロンボプランによるタイ central chest hospital への協力		1882 1886 1947 1955	ロベルトコッホ結核菌発見 ロスマラリア原虫発見 抗結核薬ストレプトマイシン完成 国連総会マラリア根絶計画
海外技術協力事業団（OTCA）設立	1962	結核研究所結核国際研修開始			
	1963				
青年海外協力隊発足	1965				
ベトナムにて OTCA による保健医療分野の技術協力開始	1966				
国際協力事業団（JICA）設立	1974			1970s	マラリア対策頭打ち
			国連世界人口会議（8月）	1975	
			アルマアタ宣言（Primary Health Care）	1978	
				1980	WHO 天然痘根絶宣言
				1981	米国にてエイズ症例報告される
				1983	ギャロ HIV ウイルス発見
国立医療センター国際協力部発足	1984		国連国際人口会議(8月)	1984	HIV 検査法確立される

日本の動向			国際的な動向		感染症対策
ODA 全般		感染症対策支援			
草の根無償資金協力、NGO 事業補助金制度開始	1989	WHO 結核対策に古知氏就任	WHO 世界エイズ対策プログラム (GPA)開始	1985	米国 NIH の満谷氏 AZT 発見
政府開発援助大綱 (ODA 大綱) 閣議決定	1992		WHO 事務局長に中嶋氏就任	1986	カーター基金設立 (ギニアワーム対策)
日米コモンアジェンダ発表	1993			1988	第 4 1 回 World Health Assembly にて目標 "Polio Eradication by the Year 2000" 宣言される
人口・エイズに関する地球規模問題イニシアティブ (GII) 発表	1994	エイズ予防財団エイズ研修開始	国連環境開発会議 (地球サミット)	1992	世界銀行 World Development Report
				1993	WHO 結核非常事態宣言、DOTS 戦略開始
			カイロ人口エイズ会議	1994	南北アメリカ地域ポリオ根絶宣言
			第 10 回国際エイズ会議 (横浜)		
			社会開発サミット	1995	
			WHO 事務局長ブルントラント氏	1996	国連エイズプログラム発足 (UNAIDS)
	1997	橋本イニシアティブ発表			
			WHO 西太平洋地域事務局長に尾身氏就任	1998	HAART 療法先進国で普及

日本の動向			国際的な動向		感染症対策
ODA 全般		感染症対策支援			
人間の安全保障基金設立	1999	沖縄感染症対策イニシアティブ発表 感染症対策沖縄国際会議 感染症対策国際シンポジウム	WHO Role Back Malaria 採択 国連人口特別総会	1999	西太平洋地域のポリオ根絶宣言
九州・沖縄サミット	2000		国連社会開発特別総会 国連ミレニアムサミット	2000	
人間の安全保障委員会発足 ジェノバサミット	2001		HIV/AIDS、結核、その他感染症に関するアフリカ・サミット 国連エイズ特別総会 エイズと開発アジア太平洋閣僚会議	2001	
日・ASEAN 感染症情報・人材ネットワーク			世界エイズ・結核・マラリア対策基金設立	2002	WHO Global Drug Facility 設立 ヨーロッパ地域ポリオ根絶宣
人間の安全保障国際シンポジウム			WHO 事務局長にリー氏就任	2003	HIA/AIDS における 3×5 製作開始